

6/24 34.79

開幕迫る世界水泳福岡大会



世界水泳の契約などについて福岡市議会で質問する日本共産党の中山郁美市議団長=20日

中山郁美市議が追及

世界水泳の大本拠地は、付金で35億円から50億円の
2020年開田となりていま 収入を想定。市の負担を一
す。これをまかなうため 20億～300億円と想込
に、チケットや各種賞・寄 んでいました。

開幕まで3週間余りとなりた世界水泳福岡大会で、福岡市の費用負担がさらに増える可能性が高いことが20日、福岡市議会での中山郁美議員(自由本邦連)の質問でわかりました。また、大手ゼネコンの大林組との“どんぶり勘定”ともいわれる

中食担さうに大幅増も

目標収入届かず

目標収入届かず
一問一答形式の一般質問
中山議員は現状の收入
33億円を迷している点
都を示せない 大林組の電
い値で設定し、金額が妥当
か検証してない。こんなす
さんな契約は許せない」と
述べました。

で、出荷量は現れる順位が33億円に低迷している点を指摘。「経営は当初の2倍超にあらむ一方で、資金集めは最初の目標にすら届いてない」と批判しまして。その上で、「市の負担が大きくなる」と述べました。

ふれあがねばよ』『な
』心地悪がるか』『想
及ぶ物つた。

東京五輪と同じ

舟越伸一市民局長は「今後とも引き続き、チケット・収入等の確保など収入の大化に取り組む」と述べ、負担増の可能性を否定しました。

六〇

世界水泳の本拠地は、
大林組が8月1日で使用して
いる。中三議院は、四つ
ある会場それぞれの金額を
尋ねたところ、舟越同長は
「4会場一括で最適かつて
いる経費もねり、契約確定
後に仕方むすめ」と答弁。

七

電通に成功報酬

ゼネコン言い値